

おおの 社協だより

第191号
 企画・編集・発行
 社会福祉法人
 大野市社会福祉協議会
 大野市ボランティアセンター
 大野市共同募金委員会
 大野市天神町1-19
 ☎65-8773
 ☎66-1111(4104)
 印刷・(株)松浦印刷所

迎春

平成27年 元旦 羊



地元のそば粉で そば打ち体験

和泉デイサービスセンターでは、毎年恒例の九頭竜お楽しみ隊(新井俊成隊長)によるそば打ちを楽しみました。

この日は、地元の材料を使用して利用者の目の前でそば打ちを披露。

できあがったそばは、すぐに茹でて利用者へ振る舞われ、利用者からは「そばのように長く生きないと」などの声が聞かれ、楽しいひと時を過ごしました。



これからの 地域福祉推進役として



社会福祉法人
大野市社会福祉協議会

会長 **金森 関治**

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えられましたこと心からお喜び申し上げます。また、昨年中は大野市社会福祉協議会の活動に多大なご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の社会情勢や度重なる自然災害などによりまして、人と人とのつながりや地域社会での支え合いという「絆」の大切さが再認識されています。

そのことは同時に、地域で住民相互の支え合いの仕組みづくりを進め、地域の様々な福祉課題の解決に向けて取り組みを進めていく社会福祉協議会の役割や活動が、これまで以上に期待されていることでもあると言えます。

そのような中、大野市社会福

祉協議会では、平成23年度からの5か年計画である第三次地域福祉活動計画に基づき、「私がつくるみんながつくる共にふれあい支え合う福祉のまち大野」を基本理念に掲げ各種の事業に取り組んでいます。平成27年は、この地域福祉活動計画の総まとめの年となることから、その集大成を図るとともに、第四次地域福祉活動計画の策定に向けて、市民の皆さまをはじめ、地区社会福祉協議会、福祉関係団体、行政機関などとの連携・協働のもと、決意を新たに、鋭意取り組んで参りたいと存じます。

本年も、だれもが住み慣れたところで安心して暮らすことのできる地域づくりと大野市の福祉向上のために、役員一同さらなる努力を続けて参りますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆さまにとりまして幸多い年となりますようお願い申し上げます。お祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

多くの善意に 心から感謝を申し上げます



大野市共同募金委員会

会長 **安川 勲**

あけましておめでとござい

ます。

大野市共同募金委員会より謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民の皆さまには、毎年赤い羽根共同募金と歳末助け合い募金に温かいご理解とご協力を

いただき、厚くお礼申し上げます。昔間話題に上るアベノミクスも未だ地方には及ばず、依然として経済情勢も厳しい中で共同募金は自分のまちを良くする仕組みという趣旨にご賛同いただいた大野市区長連合会、大野市民生・児童委員協議会をはじめ関係諸団体、ボランティア団体に並びに多くの事業所の皆さまに地域、職域、街頭で募金活動

に取り組んでいただいた結果、大変多くの善意の募金をいただくことができました。ここに重ねてお礼申し上げます。

皆さまの尊い浄財は、大野市社会福祉協議会をはじめ、地域の皆様を取り組まれている地域福祉活動や各種団体による福祉事業に配分され、活用されることになっております。

この募金が自分の町を良くする仕組みとして、また、皆さまのやさしさと思いやりを届ける運動として、より一層地域に見える募金となるよう取り組んでまいりますので、本年もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

赤い羽根共同募金の 実績中間報告

皆さまにご協力いただいております
赤い羽根共同募金の実績中間報告です。
ご協力ありがとうございます。

(平成26年12月15日現在)

	一般募金	歳末募金
戸別	4,472,500円	766,600円
街頭	242,252円	52,819円
企業	1,139,000円	
職域	345,757円	
イベント	131,893円	
個人団体	110,000円	50,000円
その他	49,007円	
合計	6,490,409円	869,419円
※目標額	6,946,000円	1,180,000円



要約筆記記者養成講座

7名が修了



大野市社会福祉協議会は、講演会や病院などで、パソコンや手書きでその場の情報を文字にして伝える要約筆記者の養成講座を行いました。

この要約筆記は手話通訳とともに、重要なコミュニケーション手段のひとつであり、先天的に聞こえの不自由な方はもちろん、事故・病気・老齢のために人生の途中から聞こえの不自由になった方にとって、文字や映像から情報を得ることはとても重要であり、今後高齢化の進行に伴い老人性難聴など聞こえの

不自由な方が増加していくと考えられる中、要約筆記の必要性が高まっております。

講座は5月18日から始まり、11月9日には全22回のカリキュラムを修了し、最終回の11月9日、受講生に修了証書が手渡されました。

修了された皆さんは、福祉ふれあいまつりや大野市社会福祉大会などの行事や各種イベントで活躍していただきます。



ちまたに寄ってみてね!

「ちまた」が開所中



福祉ボランティアグループ「ちまた」が、まちなかカフェ「ちまた」を開所しています。

このカフェは主に高齢者が気軽に集える場づくりとして三番通りに開所。毎回、約20人の利用者が訪れるとのこと。

喫茶コーナーでは、「ちまたのつばやきノート」を作成し、利用者が普段思っていることを記入してもらい、運営の参考にしています。

毎週火曜日・金曜日・土曜日が開所日で、利用料は200円。コーヒーや紅茶等の飲み物が提供されています。

大野市ボランティア活動ネットワークが先進地視察



大野市ボランティア活動ネットワーク(代表:藤堂朱実)は、11月20日(木)、高浜町ボランティアセンターへ先進地視察研修を実施しました。

高浜町ボランティアセンターでは、平成23年度から、ボランティアに加え、校長会、老人クラブ、商工会等の代表が入った組織の「たかはまトラスト委員会」を立ち上げ、地域ぐるみの福祉教育推進事業等に取り組みなど先進的な活動をしておられ、参加者から、多くの質問が飛び交いました。



今回は、所属団体から19名の参加があり、この研修を通じて、大野市ボランティアセンターの運営に反映していきます。



大野市社会福祉大会開催 社会福祉貢献 13人・3団体を表彰

9月27日(土)、結とびあ3階で、平成26年度大野市社会福祉大会が行われ、市民約二百人が参加。

最初に式典が行われ、国歌斉唱、物故者への黙祷の後、奥越明成高校ボランティア部部長の石塚遥子さんの先導のもと、来場者全員で大野市民憲章と大野市教育理念を唱和しました。

続いて、金森閣治大野市社会福祉協議会会長及び岡田高大大野市長があいさつを行いました。

その後、長年地域の福祉向上にご尽力されたボランティア功労者(1名・2団体)・地域福祉推進功労者(7名)の各表彰と、永年にわたる多額の寄付に対する特別表彰、金品寄付の感謝状贈呈(5名・1団体)が行われました。

式典の後、「人生楽しんでなんぼ」と題して、大平サブロー氏の記念講演を行い、参加者は、笑いを交えた楽しい講演を満喫しました。

表彰等の受賞者、団体は次のとおりです。

大野市社会福祉協議会

会長表彰

(順不同・敬称略)

【ボランティア功労】

調理ボランティアフリージア

なかまの会

西井 井

【地域福祉推進功労】

池端 六水

齊藤 博子

清水 貞雄

高畑 一満

堂本 俊美

中村 年松

吉田 敬司

申 東 奎

【特別表彰】

申 東 奎

大野市社会福祉協議会

会長感謝状

(順不同・敬称略)

【金品寄付貢献】

J A テラール越前女性部

浦井 真人

河口 孝次

谷口 重信

廣瀬 末治

宮西 ツタ子



5周年を記念して来所

つなぐれボランティアの輪
推進運動キャラバン



田中萌々香さんの作品

大野市には、9月26日(金)にキャラバン隊が結とびあに来所し、江守キャラバン隊長がメッセージを朗読、大野市つなぐれ隊長がボランティアの想いを発表しました。

その後、福井県ボランティアセンター「ランティアー」をモデルとして、大野市の良さをアピールする「あなたのまちのランティアーコンテスト」で最優秀賞を受賞された下庄小学校6年田中萌々香さんの作品を県キャラバン隊長に手渡しました。

福井県ボランティアセンターは、平成26年度に「つなぐれボランティアの輪」推進運動が5周年を迎えることから、これを記念し、県内17市町社協が一体となつて推進運動の趣旨を県民に広く周知し、ボランティア活動をさらに広めていくためにつなぐれボランティアの輪推進運動キャラバンを実施しました。

今後、田中さんがデザインした大野市のランティアーは、大野市ボランティアセンターマスコットとして活用していきます。

新規ふれあい

サロン募集!

身近な地域で趣味活動やレクリエーションを通して高齢者の交流を深める「介護予防教室ふれあいサロン」は筋力・体力の維持や脳の活性化などの介護予防のほか、ご近所同士がふれあえる地域コミュニティの形成な

ごさまざまな効果をもたらします。

大野市社会福祉協議会では町内(集落)で行つ新規サロンを募集しています。

募集地域は、陽明中学校区で、期間は平成27年4月から3年となっています。

詳しくは大野市社会福祉協議会までお問い合わせください。

あなたの暮らしの “あんしん”をお手伝いします

日常生活自立支援事業ってどんな事業なの??

毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、日常生活自立支援事業は、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、住みなれた地域で安心して生活が送れるようサポートします。

Q どんな人が利用できるの??

A 認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方、お金の管理に困っている方などが利用できます。

※ 施設や病院に入所、入院した場合でも利用できます

福祉サービスを使いたいが、
どうすればいいかわからない方

書類がくるけど、
どう手続きしたらいいかわからない方

最近物忘れが多くて
預金通帳をどこへ保管したかわからなくなる方

計画的にお金を使いたいけど、
いつも迷ってしまう方



Q どんなサービスがあるの??

A 福祉サービス利用の申し込み、契約手続き、日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かりなどのお手伝いをします。

福祉サービスを安心して利用できるように
お手伝いします

毎日の暮らしに欠かせない、
お金の出し入れをお手伝いします

日常生活に必要な
事務手続きのお手伝いをします

大切な通帳や証書などを
安全な場所でお預かりします



Q サービスの利用に費用はかかるの??

A 相談は無料、サービスは有料です。
相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。福祉サービス利用手続き、金銭管理などのサービスを利用する際は料金がかかります。

Q どうすればサービスが利用できるの??

A まずは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

大野市社会福祉協議会 大野市高齢者・障害者日常生活自立支援センター

大野市天神町1-19 大野有終会館「結とびあ内」 ☎ (0779) 65-8773

あなたの地域を 紹介します



下庄地区

第2回目は、下庄地区の取り組みを紹介します。

下庄地区社会福祉協議会(吉田多輝子会長)は、平成10年に設立され、地域住民が加入する各種団体(区長会など16団体)から選出された理事・評議員70名余で構成されています。重点を置いている活動の一つに、世代間交流があります。



これは、子供たちと地域の大人が交流する機会を創ろうと、平成20年度から始めたもので、下庄公民館の近くの畑を借り、地区の幼児や小学生とその家族、地区社協の会員と一緒にジャガイモとサツマイモの植え付けと収穫、それらの芋を使った料理体験を行っています。ジャガバターや焼き芋の振る舞いも好評で、毎年多くの参加申し込みがあります。

また、一人暮らし、二人暮らし高齢者世帯への給食サービスでは、構成団体の一つである「若なす会」が調理を担当し、栄養や彩りを考えた手作り弁当を届けています。食中毒予防の研修会も開催し、衛生管理にも細心の注意を払っています。

このほか、下庄まつりでは「昔遊びコーナー」を設置し、子供たちにお手玉やけん玉などの伝



統的な遊びを伝えていきます。福祉講演会も毎年開催しており、今年度は県社協の永松事務局長を講師に、人口減少社会を迎える中での地域における新たな支えあいについて学習しました。

下庄地区福祉委員会(安川善紀会長)は、各自治会ごとに配置された33名の福祉委員で構成されています。

主な活動は、見守り活動と、70歳以上の二人暮らし高齢者世帯への配食サービスを行っています。

また、福祉委員会の活動として、視察研修や下庄まつりへの参加等があります。

特に、今年の視察研修は、地元施設を視察しようということと、「ふるー夢森目」を視察し、福祉委員としてのスキルアップを図りました。

無 料 相 談 業 務 の ご 案 内

法律相談

土地・住宅・財産など法律上の問題に弁護士が応じます。

(毎月第2・第4木曜日 午後1時～4時)

※法律相談は予約制をとっておりますので

事前に電話での申し込みをお願いします。

(会場) 大野有終会館「結とぴあ」内相談室

心配ごと相談

日常生活の中で悩みごとや心配ごとにご相談が応じます。

(毎週木曜日 午前9時～正午)

(会場) 大野有終会館「結とぴあ」内相談室

電話福祉相談

福祉やボランティアに関する相談に社協職員が応じます。

(電話) 65-8773

(お問い合わせ先)

大野市社会福祉協議会

天神町1-19

(電話) 65-8773

秘密は厳守

お気軽にご相談



災害時には正しい行動を！

災害ボランティア連絡協議会が 研修会開催



場所、建物等を考慮し、環境に応じた避難方法を構築していく必要性があることを認識し、行政からの情報だけに頼るのではなく、自分で判断し、安全な行動に移すということが大事であると話され、平時の準備の重要性と、発災時の心構えを話されました。

大野市災害ボランティア連絡協議会と大野市は、11月18日(火)に結びあ3階で、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう地域防災力の向上を目的として研修会を行い、約160名の地域の方々が参加されました。講師は、まちの防災研究会代表の松森和人氏で、「災害に強いまちづくり〜水害・土砂災害から身を守る」と題して、話されました。



今日のおやつはなあ〜に？

〜えがおの教室で ホットケーキ作り〜



放課後等デイサービスセンター「えがおの教室」では、レクリエーションの環境として様々な行事を行っています。この日は、ホットプレートを使用してホットケーキ作りに挑戦しました。支援員が焼き上げた、熱々のホットケーキに、子どもたちはチョコレートなどを使って思い思いにトッピング。子どもたちは出来上がったホットケーキをおいしそうに頬張っていました。

えがおの教室で



は、現在19名が利用しています。開所日は、月曜日から金曜日(12月29日〜翌年1月3日は除く)で、午前8時30分から午後5時30分まで開いております。

利用したい、相談にのってほしいことなどがある場合は、気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒912-0084
大野市天神町7-18
放課後等
デイサービスセンター
「えがおの教室」

電話 64-5002
FAX 64-5003

賛助会費のご協力 ありがとうございます

平成26年度賛助会費にご協力いただいた事業所(追加分)について、ご芳名を紹介させていただきます。

【下庄地区】

旬ドライブシヨップナカヤ
株野尻タイヤ

【和泉地区】

奥越漁業協同組合



天神デイサービスでしめ縄づくり

天神デイサービス「結の郷」で、新年を迎えるにあたりしめ縄づくりをしました。

利用者の勝森巖さん(木本)が中心となって、レクリエーションの時間を利用して作成。勝森さんは、福井県が指定したしめ縄づくりの「村の達人」にも選ばれ、慣れた手つきで編み込んでいきました。

玄関用の大きなしめ縄は約1か月で完成し、天神デイサービスセンターや併設の放課後等デイサービスセンターの玄関を華やかに飾ってくれます。

やさしくあたたかい あなたの善意

心よりお礼を申し上げます ありがとうございました

(順不同・敬称略)

◆社会福祉事業寄付金◆

アポットジャパン従業員一同
14,671円

竹内 紀子
(社会福祉相談員 視力)

黒田 宗雲 3,500円

田畑 諭 2,300円

申東 奎 1,000円

株奥越公益社 40,645円

大野ゴルフ同好会 58,978円

◆物品寄付◆

徳山 孝晴 電動ベット
歩行器

◆古切手・リングプル・ エコキヤップ◆

加藤 一義

三谷 寛治

宮越 岳久子

廣瀬 武子

音訳ボランティア麻那の会

前田電気㈱

金井 良賢

井部陶器

千藤 千代子
ベルジュアダチ
齋藤 嘉代子
ビュート(理・美容)
柳原 みつ子
池田 よし子
幾山 生命大野
明治安田生命大野
田中 みち子
栃木産婦人科医院
第一生命
商工観光振興課
林 英子
山田 久子
岩田 ヒロ子
廣瀬 美智子
山下 喜美江
長生会第二クラブ
乾 匡
中川 加壽子
開発婦人部
北仲電機㈱
カーテック大野㈱
大石 芙美子
あすか・さやか
勝矢 ひろ子
柴田 静子
田中 俊美
春日保育園
本多 道代
古川 隆雄
石田 美奈子(理容)
松本 美奈子
小池 ひろ子
清水 光子
砂子 隆一
イズミ看板店
宮腰 茂明
有明町長生会
正津 敏子
松本 夕鉄
松本 安二郎
みちしげの会
高田 澄子
山本建設工業㈱
春日一丁目中区
前田 まつ乃
広瀬 章雄
河本 君雄
江島 ひろ子
松本 智恵美
スナックジューン 前田房子
木下 義子
天満ふれあいサロン
花房 次夫
巻寄 和代

大石 敏彦
山田 美津子
中川 一枝
大野魚商協組
乾 祥泰
春日老人クラブ第一六クラブ
齊藤 翔稀
齋藤 亜咲美
乾側小学校
橋本 久子
大野和光園
中川 由理
いまむら まさかつ
岩崎 友一
宮下 多津子
佐々木 牧男
熊谷武二郎税理士事務所
有終南小学校
南部 弘子
徳山 八千代
向ドライブショップナカヤ
南部児童センター
土本 正
(尙)真栄カラス
田中 千大・奈央
原田 裕孝
遠藤 敬市
笠松 守男
喜幸
テラルのほほえみ
高田 育代
木下 初江
スポ少バレーボール下庄クラブ
福田 敏子
林 幹介・照久
帰山 幸子
渡邊 みち子
手話サークル名水
小矢戸ふれあいサロン
池尾 茂成
小池 博子
三根 栄子
齋藤 愛美
齋藤 将也
東大月自治会
ふわ女性性の会
共栄電機㈱
松井 恵子
スイトハウス
小林 恵美子
辻 和子
古世 高美
宗信 や多子
水上 勇一
安川 れい子
理容八ガサカ

松田 禮子
吉田 せつよ
大野市役所結の故郷推進室
橋本 知恵子
横田 良子
岡林 友子
稲葉 柳子
木瀬 富美子
加藤 とし子
三嶋 麻里
広瀬病院
サルビアしゅみの会
塚田 凌
笹島 ことえ
田中 敏雄
森永 智子
上村 ヨシ子
中村 勝彦
エスエティックサロンVIVA
宮山 絹子
大野の水環境ネットワーク
中矢 順子
宮本 幸枝
千原 邦子
富平 よし子
トタイイ
松井 憲夫
瀬戸 道子
山本 幸子
山下 晃澄
森永 さと子
長里町高令者クラブ
美里 真理子
平瀬 東洋子
印牧 ふさ子
中島 大野大正琴小山教室
大倉 清嗣
細沢 月楓
細沢 来生
行平 よし子
お菓子のひろせ
柳原 美智子
山川 しげ子
亀山湯
浜田 輝子
福井日産自動車㈱
日産プリンス福井販売㈱
福井トヨタ自動車㈱
福井トヨタ販売㈱
トヨタカローラ福井㈱
トヨタカローラ福井㈱
ネットトヨタ福井㈱
福井タイハツ販売㈱
福井スズキ自動車販売㈱
木工 ありさ
高畑 勝子

春日三丁目中区婦人クラブ
中村 かずこ・けいこ
大野パッキング
松田 つや子
宮腰 清子
神谷 正夫
齊藤 順子
中挟婦人会
砂田 由美子
美容室ティーパーチャー
デイホームあそじま
デイホームひだまり
デイホームめぐめぐ
牧野 華苗
重紀子(スナック)
増田板金工業所
村上 哉翔
村上 愛晃
村上 夢見
村上 佳代
西尾 裕子
千歩 ふみ子
バルス
川崎 長子
山本 幸江
山形 廣志
山内 康則
松田 康基
林 教基
嶋本 克己
嶋崎 三郎
小林 裕子
水上 恵子
中屋 悦男
山内 信子
加藤 比呂子
ヒカリ代行
近藤 雅基
谷口 治衛
伊藤 清晴
食見 勝利
小椋 美代子
富田 千恵子
山本 達治
森口 耕
ゆい鍼灸マッサージ院整骨院
谷口 満寿栄
谷口 日出嗣
タカオ
小嶋 澄子
安川 登津子
窪土 次男
田中 敏雄
(株)南力一センター

鶴岡 一枝
山田 孝治
山崎 與子
上崎 とし子
加藤 絹代
バローこふし通り店
川上 美智子
春日野区サロンとねき沢
薬袋病院
坂本 国雄
長谷川 美代子
高砂一区 元気会
日吉町六区二四一四森永智子
次郎内 制二
次郎内 たま系
古瀬 徳和
廣作 知優
山本 由美子
理容ナカモリ
島田 明子
田中 亜怜・希来
山崎 豊子
総合環境整備㈱
石本 厚子
松田 貞子
野中婦人会
(尙)ミヤツカ
マルハン大野店
乾側公民館
松田燃料店
長谷川 翔大
齊藤 八郎
小嶋 八郎工
笹島 唯衣
笹島 優希
越の花生産組合
山崎 よし子
(尙)扇屋
河内 強
三橋 静枝
明先 吉夫
村元 皇太
村元 紀咲
村元 紀佳
齊藤 千代子
渡辺医院
亀井 アサヲ
市川 幸代
上田 愛子
金物のやまうち

次回発行(第192号)は
3月1日の予定です。